

# 考える、語り合う No.17

一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 まず考える、つぎに語り合う

令和3年10月8日  
長崎市立川原小学校  
学校だより  
校長 寺田 成広

## すてきなランチタイム

昨日は、お弁当の日でした。早朝からのお弁当作りは大変だったと思います。ありがとうございました。

3、4年生は社会科見学で不在でしたが、他の学年は、アウトドアでのランチタイムを楽しみました。海も山も川も池も間近にある川原小の自然環境。その中でいただくお弁当は、ワクワク感もおいしさも格段に上がるようです。ニコニコしながらお弁当をほおばっていました。そして、食べ終わると、砂浜や池の周りでいきいきと遊んでいました。回数調整のためのお弁当の日でしたが、すてきなランチタイムになりました。



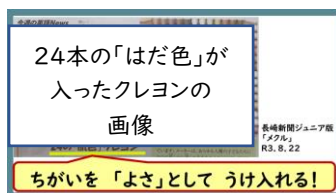
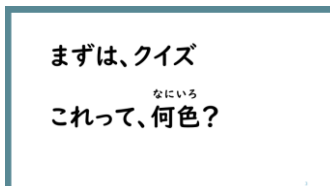
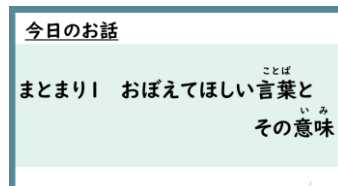
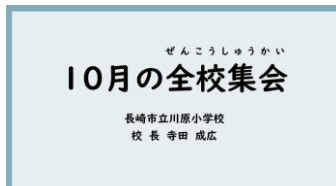
## 放課後子ども教室がスタートしました

川原小学校放課後子ども教室が、6日から始まりました。初日ということで、自己紹介や教室の約束事の確認を行った後は、拡大絵本の読み語りをしていただきました。それから、事前に準備してもらっていた学習プリントに取り組みました。活動支援員の久崎さんは、為石小でもこの教室に関わっておられるため、1回目とは思えないほど順調に活動が進みました。今後は、外での活動や作品作りにも取り組むそうなので、きっとすばらしい「放課後の子どもの居場所」となりそうです。



## 全校集会での話

昨日は、久しぶりに体育館での集会を実施しました。以下のスライドを使いました。



ダイバーシティについて話しました。私たちが普段「はだ色」と呼んでいるクレヨンを見せて、これをはだ色と言われたら「違うよ。」と答える人たちがいることをスライド4で示しました。「24本のはだ色」を作ったクレヨンの会社を紹介し、人はそれぞれ違っているけれど、それをよさとして受け入れて、みんなが仲良く、活躍できる関係づくり(ダイバーシティ)を、川原小学校や日本に広げていこうと呼びかけて終わりました。